



# 弘治2年明智城落城 明智三代(光継・光綱・光安)の事

日時：2019年12月21日(土)

午前10時から11時30分

- ◆講師：元一宮市立北方中学校校長 田中 豊先生
- ◆場所：一宮市博物館(一宮市大和町妙興寺 2390)講座室
- ◆会費：500円 ◆当日参加できます。



明智城は、岐阜県可児市瀬田長山にあった城で、康永元(1342)年、美濃源氏の流れをくむ土岐頼兼が「明智氏」を名乗ってこの城を築き、その後約200年の間、明智氏代々の居城となっていました。別名長山城または明智長山城と呼ばれています。

弘治2年(1556年)9月19日、稲葉山城主斎藤義龍は、道三方に味方した明智城を攻撃します。その結果、明智城主明智光安(光秀の父光綱の弟)は自刃し、明智城は落城。明智一族は滅びました。この後、義龍方に味方した光秀は浪人となり、実家の大垣市上石津多良に妻子共に身を寄せました。光秀の祖父光継を含む、明智氏三代の事について、田中豊先生がお話します。



## 講師 田中 豊 先生プロフィール

昭和36年 愛知教育大学 数学科卒業  
 平成5年 一宮市立北方中学校校長  
 平成14年 ICC ケーブルテレビ「デ일리ショット」  
 で一宮市などの文化・歴史の紹介  
 平成17年 「歴史伝承フォーラム」代表  
 平成21年 いちい信用金庫発行「西尾張地方戦  
 国マップ」監修  
 東京大学史料編纂所所蔵資料や真清探当証な  
 どの古文書の発掘、解説多数

一宮市博物館の駐車場は、南側の他、西側にもあります。



◆お問合せ・お申込み いちのみや大学事務局へ以下のいずれかの方法でお申込みください

①ホームページから <https://ichinomiyaigaigaku.com/>

②メール [info@ichinomiyaigaigaku.com](mailto:info@ichinomiyaigaigaku.com)

③電話: 080-4227-8641(平日 10:00~17:00) / FAX:0586-72-5445

(いずれの場合も、いちのみや大学事務局から受付確認の連絡をさしあげます。連絡がない場合(メールの不達などで)は、お手数ですがお問い合わせくださいますようお願いいたします。)

いちのみや大学

検索

## ◆いちのみや大学とは

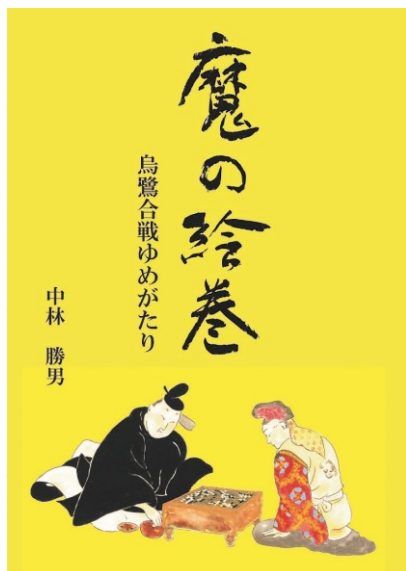
いちのみや大学は、一宮周辺で様々な分野の知識を持つ人に講師をお願いし、一宮の地域資源を生かし、一宮の街の様々な場所を教室に、ともに豊かに学んでいこうという生涯学習の市民活動です。

### ◆これからの講座の予定は？

月日	場所	内容	講師
1月26日 (日) 10:30-12:00	i-ビル2階 市民活動支援 センター	一宮の野外彫刻 予約不要 参加費 500円(小学生以下は無料)	彫刻家 森 克彦先生
2月19日 (水) 14:00-15:30	i-ビル2階 市民活動支援 センター	図書館は資料の宝庫 講義の後、図書館書庫見学 要予約 参加費 500円	一宮市中央図書館 職員の方

これまでに開催した講座： デジカメ講座、シャンソン、アフリカの音楽、ジャズピアノ、ヴァイオリンについて、古典落語、アートについて、洞窟探検の魅力、ネパール料理、韓国料理、日本茶、おから味噌、うすずみ桜と真清田神社のなぞ、織田信長のこと、美濃路・起宿について、円空仏、尾張の郷土料理、船橋楽器資料館、プラネタリウム、葛利毛織、妙興寺、尾西繊維協会ビル等の見学など

## 人の森は自費出版のお手伝いをします



人の森出版事業部では、自費出版で本を出したい方をサポートする業務を行っています。

左は、人の森出版事業部で出版された新刊本です。現在、アマゾンで販売中。

囲碁をテーマにした小説で、古代中国、正倉院御物、吉備大臣入唐絵巻、源氏物語、浮世絵などを織り交ぜて囲碁史をたどりつつ、古代と現代を行き来しながら囲碁をめぐる人間模様が描かれています。

装丁は、人の森出版事業部。ハードカバーで、表紙のイラストは一宮市在住のアーティスト、題字も同じく一宮市内の書家の手によるものです。

ご相談は無料ですので、お気軽にお問合せください。

有限会社人の森

〒491-0854 一宮市北園通3丁目20番地

電話/FAX: 0586-72-5445 メール: info@hitonomori.com